

秦野市地域公共交通の取組み



平成25年10月
神奈川県秦野市

神奈川県秦野市



- ・神奈川県央の西部に位置
- ・面積: 103.61km²
- ・人口: 169,490人
- ・中心部は東京駅から約60km
横浜駅から約37km
- ・県下で唯一の典型的な盆地

公共交通の現状と課題

- ・鉄道駅4駅⇔路線バスが放射状に運行
- ・公共交通空白地域の点在(鉄道駅から半径700m且つバス停から300m)

課題1 路線(乗合)バスではカバーできない地域への対応

- ・平成14年2月道路運送法の一部改正

乗合バス事業→需給調整規制の撤廃→廃止や減便

課題2 不採算バス路線対策

- ・課題1及び課題2への対応策

地域公共交通会議を設置(平成19年5月)

※乗合タクシーを基本に新たな地域公共交通の導入

乗合タクシー取組み経過

1 路線固定型乗合タクシー（連携計画事業）

<u>平成20年10月30日</u>	<u>実証運行開始（道路運送法第21条許可）</u> 2ルートを設定
平成21年 6月 1日	運賃の値上げ（50円アップ）、回数券の導入（商店会と連携）
平成22年11月 1日	運行ルート延伸、運行時間の短縮
<u>平成23年 4月 1日</u>	<u>本格運行開始（道路運送法第4条許可）</u>
平成24年 6月 1日	小児運賃導入（一律100円）
平成25年 2月 4日	おおね台ルートを循環路線に統一 <u>パターンダイヤ化</u>
平成25年 7月22日	小児運賃割引：50円（学校休業期間）

乗合タクシー取組み経過

2 デマンド型乗合タクシー（連携計画事業）

平成21年11月16日 実証運行開始（道路運送法第21条許可）

平成22年 6月 1日 運行エリアの一部拡大

運行便数の増便（4往復→5. 5往復）

割引運賃導入（相乗り・往復運賃）

予約受付時間変更（1時間前→30分前）

平成23年 4月 1日 本格運行開始（道路運送法第4条許可）

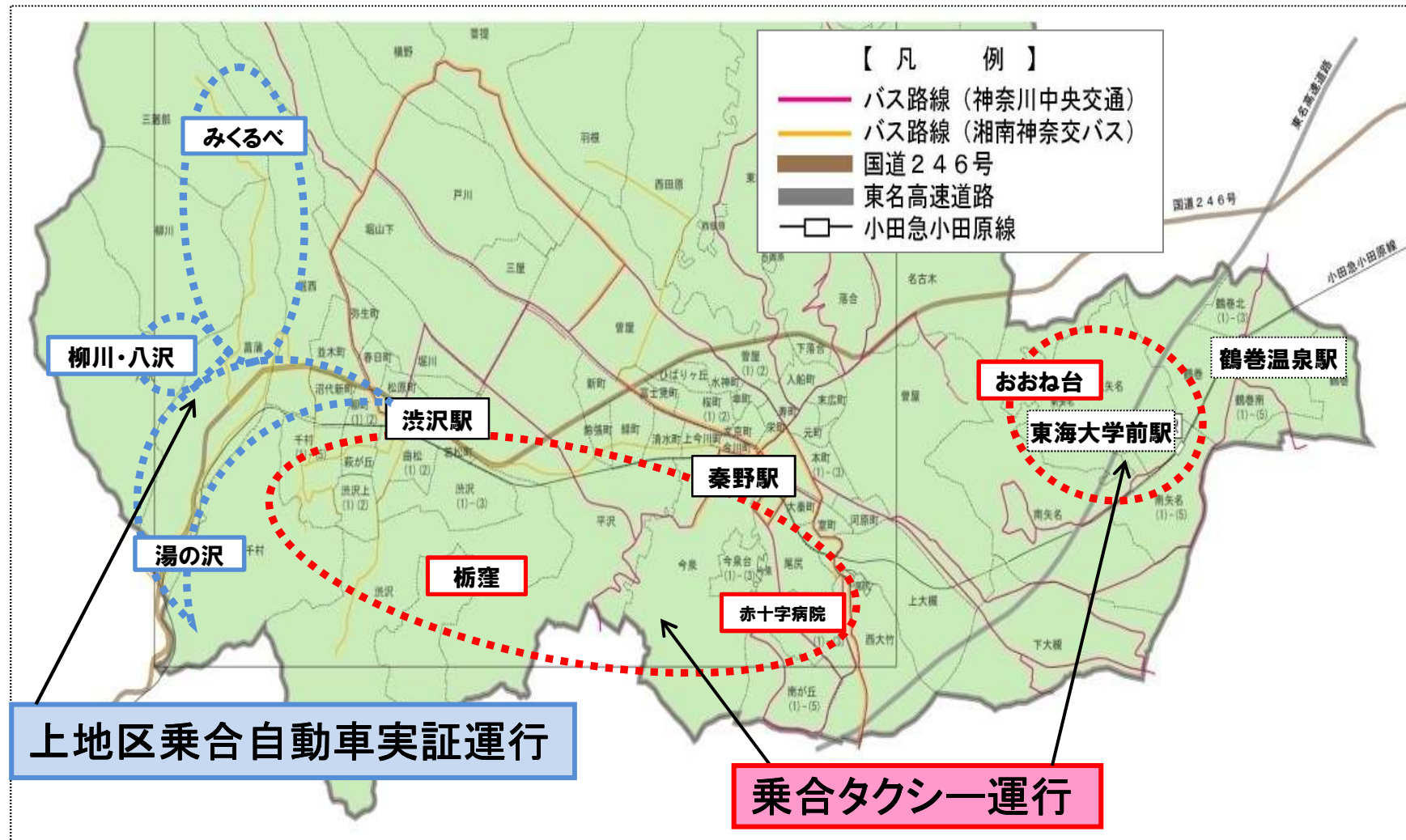
3 上地区乗合自動車（地域公共交通確保維持改善事業）

平成23年10月 3日 実証運行開始（道路運送法第4条許可）

平成24年 6月 1日 運行ルート・運行ダイヤの一部変更

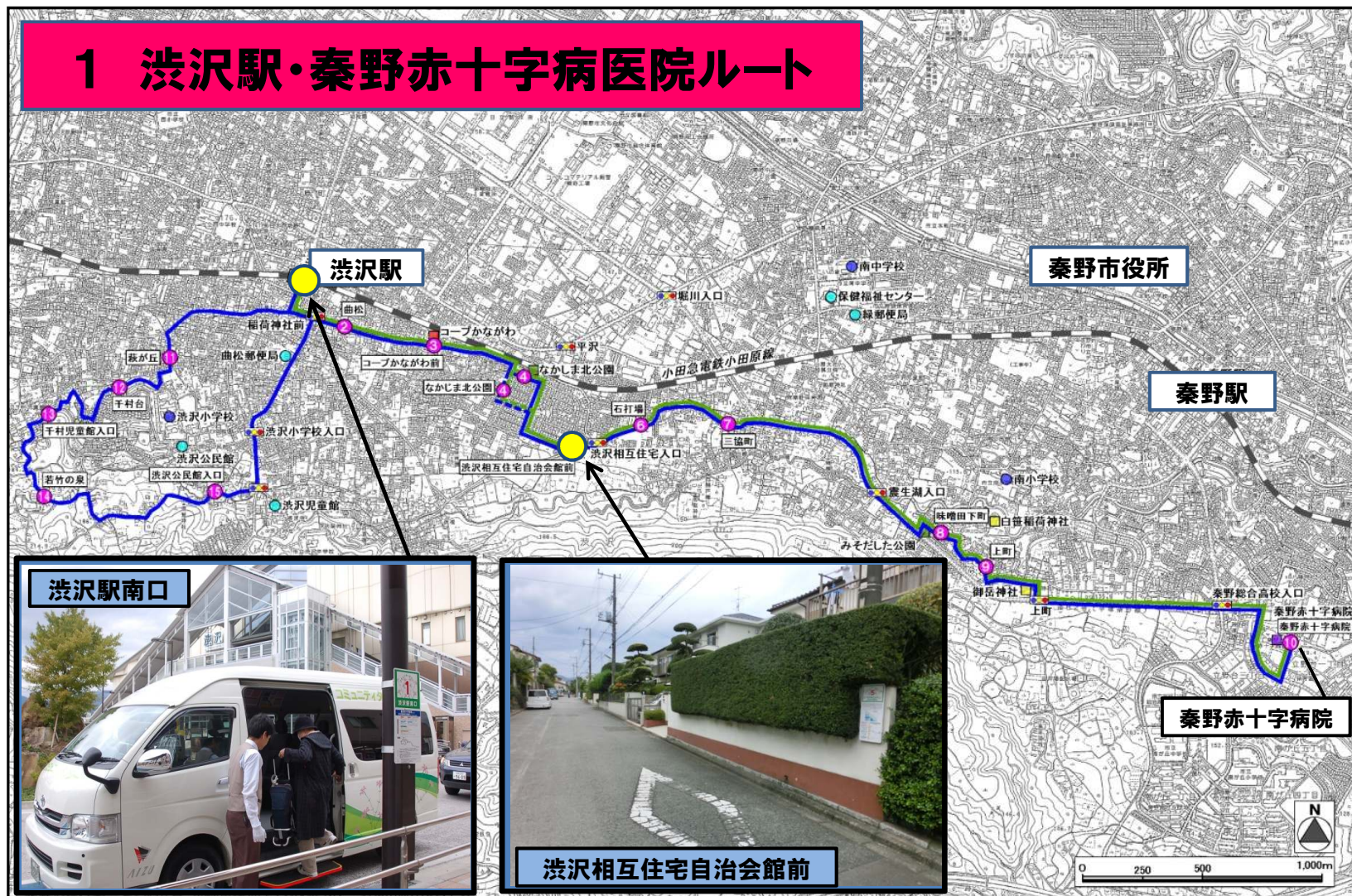
小児運賃導入（一律100円）

乗合タクシーの実施区域



路線固定型乗合タクシー①

1 渋沢駅・秦野赤十字病医院ルート



路線固定型乗合タクシー③

停留所（地域の協力）



おおね台 B 2



渋沢相互住宅
自治会館前

おおね台入口



デマンド型乗合タクシー

渋沢駅⇔栃窪・渋沢エリア



渋沢駅南口

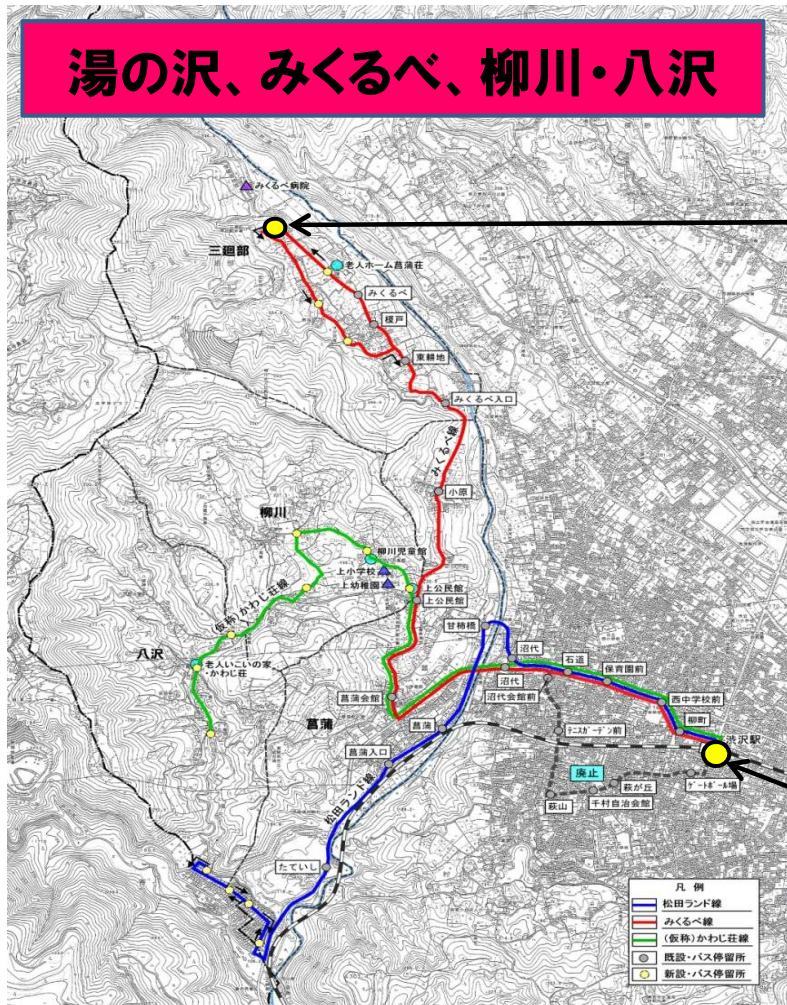


V字型の急坂

上地区乗合自動車(路線固定型)

～ 行け行けぼくらのかみちゃん号 ～

湯の沢、みくるべ、柳川・八沢



「県民の森入口」停留所



「渋沢駅北口」停留所

デマンド型

停留所

上地区乗合自動車



No.1 渋沢駅南口

県民の森入口



No.26 乗降場所



湯の沢4組

事業者の自主運行から自立運行へ

運行委託



- ・実証運行開始(H20.10路線固定型・H21.11デマンド型)
- ★ 利用促進と収支改善 →
 - ・地域住民と問題意識の共有
 - ・運行計画の見直し
 - ・各種利用促進策の実施
 - ・低コスト化による運行システム

自主運行

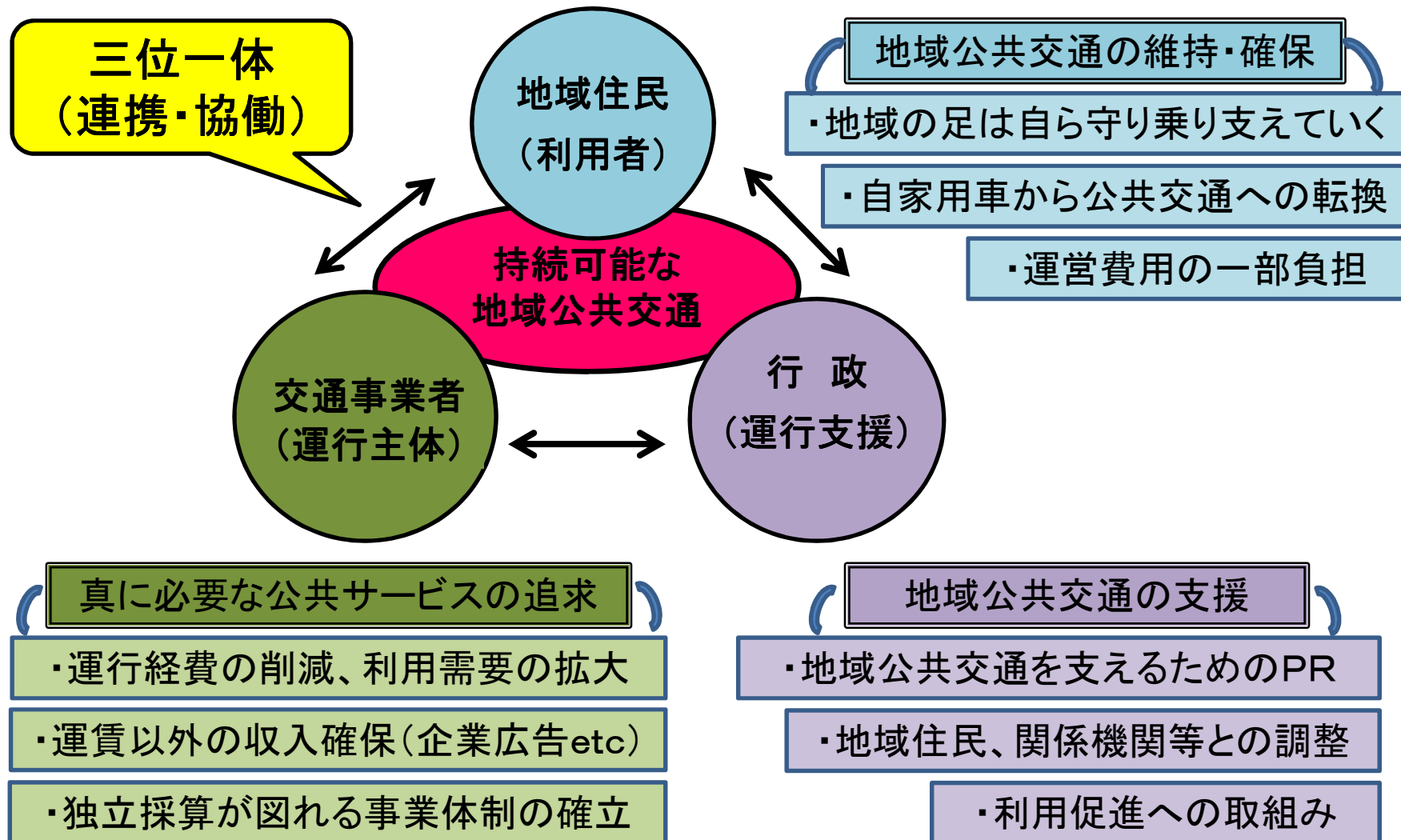


- ・本格運行開始(H23.4路線固定型・デマンド型)
- ★ 運行支援(補助金)、企業広告収入

自立運行

- ★ 三者の連携→創意工夫・改善→持続可能な交通の実現

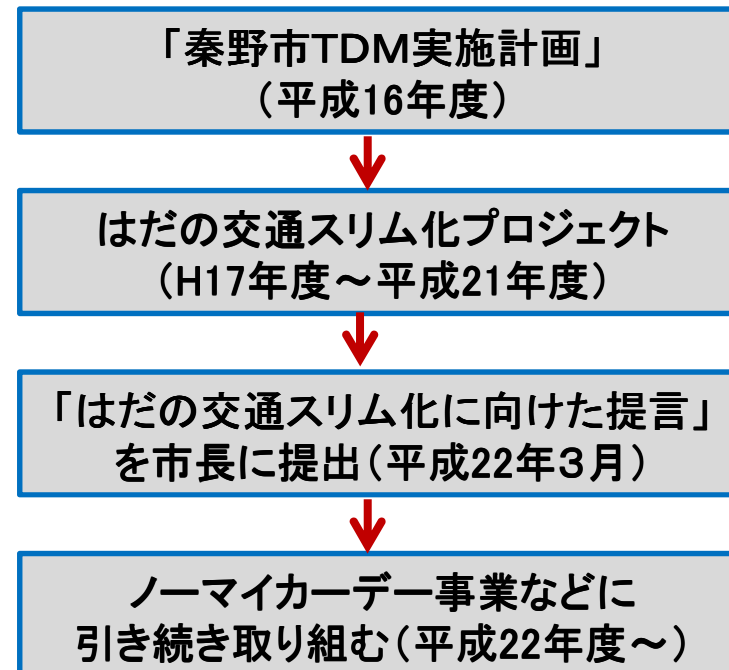
持続可能な地域公共交通を目指して



TDM施策の取組経緯

- 「朝夕ピーク時間帯の交通渋滞の緩和」「交通における地球温暖化対策」及び「公共交通の利用促進」を目的にTDM施策を推進
- 市民、事業所等と協働で、ノーマイカーデー事業や交通スリム化教育(小学生向けMM)などの普及拡大を図る。

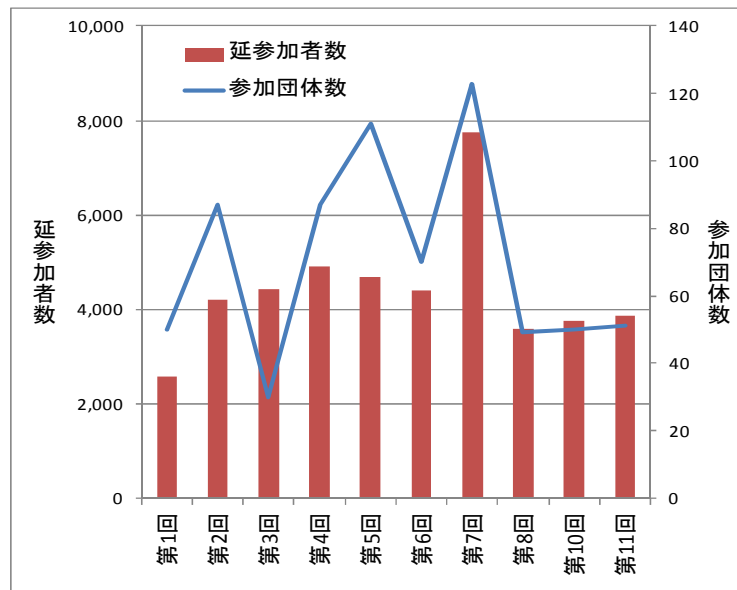
図表 秦野市でのTDM施策の取組みの経緯



交通スリム化キャンペーン

- 約1週間のイベント型の取組み⇒交通スリム化キャンペーン(旧:ノーマイカーウィーク秦野)を実施(本年度は11/11~11/16に実施)
- 平成17年度から11回実施⇒延708団体(事業所、市民団体)、約45,000人がノーマイカー通勤、時差出勤等を実施
- 近年は市民団体や交通スリム化教育を通じ保護者に参加を呼びかけ

図表 取組み状況



※年度により実施方法(参加呼びかけ方法等)が異なる
※第9回は集計方法が異なるためグラフから除外

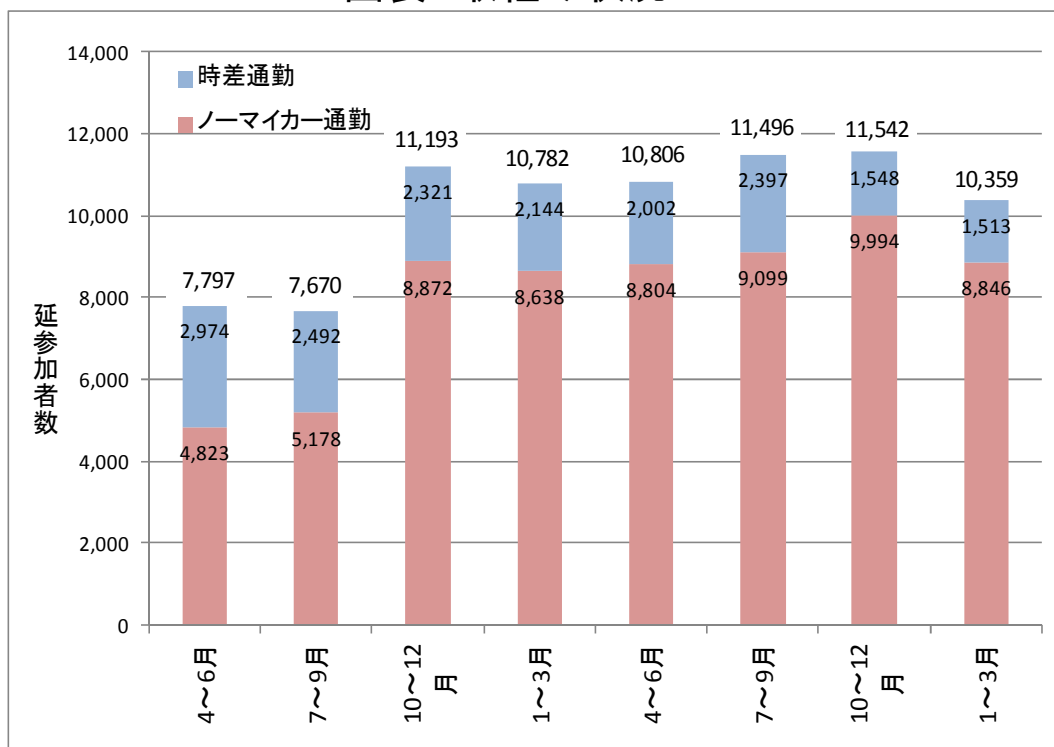
図表 広報の実施風景



事業所自主参加型エコ通勤デー

- 取組みの定着化を図るため事業所が独自に実施日を決め、可能な範囲で通年で取組む「事業所自主参加型エコ通勤デー」を実施
- 平成25年度は9事業所(市役所含む)が参加し、延約95,000人が取組む
- 事業所、従業員のモチベーション向上等を目的に優良事業所を表彰予定

図表 取組み状況



参加事業所

アズビル株式会社 秦野工場
 コバレントマテリアル(株) 秦野事業所
 (株)コベルコマテリアル銅管 秦野工場
 (株)トープラ
 日鍛バルブ(株)
 (株)不二家 秦野工場
 横河電子機器(株) 秦野事業所
 (株)リンレイ 秦野工場
 秦野市役所

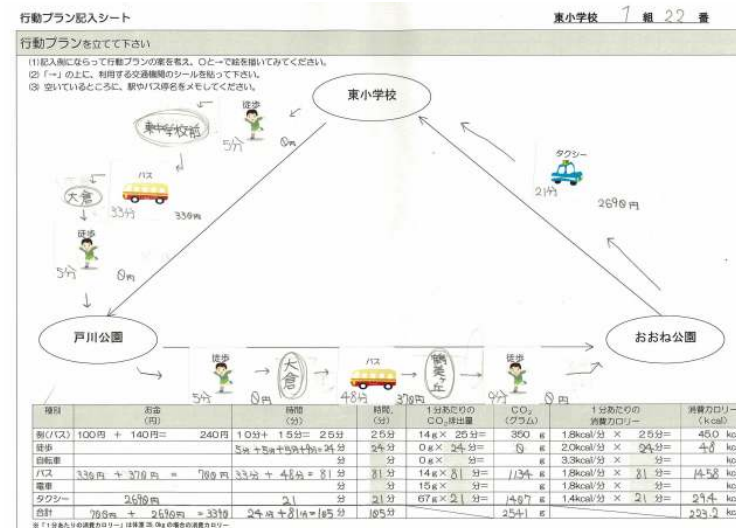
交通スリム化教育

- 児童⇒将来クルマだけに頼り過ぎない交通利用意識のきっかけづくり
保護者⇒クルマの利用を考えてもらうきっかけとする
- 座学と行動プランの作成からなる3時間の授業を実施
- 保護者へは副読本の配布、授業参観の要請などを通じ、波及効果を期待
- 市内全13小学校で授業を実施(今年度2巡目の取組みが終了予定)
- 教職員⇒授業を円滑、効果的に行うため事前に研修会を実施

図表 授業の実施風景



図表 児童が作成したプラン



交通スリム化教育

- 公共交通の利用促進⇒交通スリム化キャンペーンのノウハウを活用
- 夏休み期間中に運賃の割引サービス(子供50円)を実施する乗合タクシーについて、簡易型の交通スリム化教育を実施
- 座学による意識啓発を行ったうえで、乗合タクシーをPR

図表 先生が用意した独自の教材



図表 「かみちゃん号」のPR



バスの利用環境改善

■ 超低床ノンステップバスの導入(H17年度～H22年度)

- ・バス事業者の車両購入に対する補助
⇒ 合計10台導入、補助金額:約1,595万円

■ PTPS(公共車両優先システム)の導入(H18年度～H19年度)

- ・光ビーコン⇒県警本部が主要道路に10基設置
- ・バス車載器⇒光ビーコンと双方向通信を行う車載器の設置費用に対する補助 バス107台に設置、補助金額:約248万円
- ・整備延長距離⇒約5キロメートル
- ・効果⇒バス運行の定時性の確保、バスの信号停止時間の短縮

■ バスロケーションシステムの導入(H21年度)

- ・バス事業者が設置するバス総合運行管理システム用車載器の整備に対する補助(連携計画事業)
⇒ バス123台に設置、補助金額:約2,276万円
- ・効果⇒バスの運行状況やバス停への接近情報などを瞬時に把握

ご静聴ありがとうございました。

おわり

参 考 資 料

乗合タクシー事業概要

1 路線固定型乗合タクシー

区 分		渋沢駅・秦野赤十字病院ルート	おおね台ルート
運行許可		道路運送法第4条一般乗合旅客自動車運送事業	
運行形態		路線定期運行	
運 行 日		月曜日から金曜日までの平日(12/29～1/3運休)	
運行車両		乗車定員10人のワゴン車両(3台リース)	
運行時間帯		7時00分～19時00分	8時30分～18時30分
運行便数		28便/日	20便/日
運 賃		区間により200円、250円及び300円	一律200円
		小児100円、未就学児は2名まで無料	
		小児運賃割引50円(小学校の夏休み、冬休み、春休み)	
回 数 券		1, 650円分の乗車券綴り1冊を1, 500円で販売	
商店会の協力		商店会が発行するポイントカードと回数券の交換制度を実施	
平成 24 年 度	運 行 日 数	245日	
	利 用 者 数	23, 663人(3. 00人/便)	17, 870人(3. 12人/便)
	運行経費(A)	13, 537千円	
	事業収入(B)	9, 464千円	
	収支率(B/A)	69. 9%	

乗合タクシー事業概要

2 デマンド型乗合タクシー・上地区乗合自動車

区 分		デマンド型乗合タクシー	上地区乗合自動車
運行許可		道路運送法第4条一般乗合旅客自動車運送事業	
運行形態		区域運行	路線定期運行
運 行 日		月曜日から金曜日までの平日(12/29～1/3運休)	
運行車両		乗車定員5人のセダン型タクシー	乗車定員10人のワゴン車両
運行時間帯		8時30分～17時15分	5時55分～20時20分
運行方法		指定の発車時間に予約に応じて運行	—
運行便数		渋沢駅エリア5便/日 栃窪・渋沢エリア(居住地)6便/日	湯の沢線19便/日、みくるべ線11便/日 柳川・八沢線7便/日
運 賃		1人350円(未就学児は保護者同伴で2名まで無料)	区間により200円、250円及び300円
		①利用者登録同士(2名)で同時利用する場合は1名300円②1人で同日に往復利用する場合は復路250円	・小児100円、未就学児は2名まで無料 ・小児運賃割引50円(小学校の夏休み、冬休み、春休み)
利用方法		事前登録制・事前予約制	—
予約受付時間		9時～22時(運行の30分前まで、ただし、8時30分発は前日の22時まで)	—
利用登録者数		113名(H25. 5月現在)	—
平成 24 年度	運 行 日 数	121日	245日
	利 用 者 数	180人(1. 07人/便)	29, 265人(3. 21人/便)
	運行経費(A)	235千円	12, 861千円
	事業収入(B)	76千円	6, 434千円
	収支率(B/A)	32. 3%	50. 0%